

『東アジア近代史』第25号 2021年6月

《特集》スポーツと東アジア—国家／帝国、国民／民衆—

特集にあたって

帝国日本のスポーツと民族の「融和」 金 誠

一九六四年東京オリンピックと東アジアの分断国家 富田 幸祐

コメント—日本近代史の立場から— 平山 昇

《東アジア近代史学会創立25周年特別企画1》

座談会 東アジア近代史学会を語る（上）—日清戦争百周年シンポジウムと創立経緯—

《独立論文》

一八八〇年代における日本の「密猟」問題と毛皮獣保護—北方海域をめぐる国際関係との関連から— 高橋 亮一

琉球問題をめぐる日清交渉と清朝外交の制度運用—分島改約案の運命と総理衙門の外交—
張 天恩

《東アジア近代史学会創立25周年特別企画2》

『東アジア近代史』総目次（創刊号～第25号）

《書評》

鍾淑敏著『日治時期在南洋的台湾人』 王 麒銘

黒沢文貴著『歴史に向き合う—未来につなぐ近現代の歴史—』 大江 洋代

塚本英樹著『日本外交と対中国借款問題—「援助」をめぐる協調と競合—』 佐野 実

《活動報告》

《予告》2021年第26回研究大会予告

『東アジア近代史』 ゆまに書房（TEL03-5296-0491）発売（本体価格 2,500円）